

図書館だより



発行：九州看護福祉大学附属図書館
〒865-0062 熊本県玉名市富尾 888 番地
TEL 0968-75-1840 FAX 0968-75-1873

表紙写真については最後のページへ Go!

特集 1

教員おすすめ図書2本立て!

特集 2

2013 年間貸出ベスト 20!!!

表紙写真については最後のページへ Go!

<< Contents >>

- ◇ 教員エッセイ
看護学科 教授 熊本俊秀先生 p.2-3
- ◇ 教員おすすめ図書
看護学科 教授 田中紀美子先生 p.4
看護学科 教授 宮里邦子先生 p.5
- ◇ 開館カレンダー・今回のひとこと p.6
- ◇ 2013 年間貸出ベスト 20 p.7
- ◇ お知らせ・編集後記 p.8



教員エッセイ

図書館雑感

看護学科 教授 熊本俊秀



大学は勿論、小・中・高等の各学校には必ず図書館がある。これは学校図書館法や大学設置基準の規定によるものだが、しかし、娯楽や教養を身に付けたり、学習や調べ物をするため、すなわち教育、研究、知的生産をする上で図書館は必須不可欠の施設であることは言うまでもない。

これまで図書館には随分お世話になった。高校時代—いや受験時代にはよく図書館を利用した。読書ではなく、そこで受験勉強をするためである。塾などない時代で、毎日授業が済むと直ぐに自転車です立図書館か隣の町立図書館に行った。町立図書館は閉館が 19 時だったので、平日は専らそこに通った。開架式の図書館で目の前の棚にはズラリと本が並んでおり、ついつい読み耽ることも多く、高校卒業頃には、筑摩書店刊行の日本文学全集のほとんどを読んでしまった。本はほぼ毎日、就寝前に遅くまで寝床で読んだが、その習慣は 50 年も経った今でも続いている。医療人のバイブルというべき William Osler の『Aequanimitas (平静の心)』(日野原重明・二木久恵翻訳、医学書院)では、良き医師や看護師であるためには、毎日 30 分の就寝前の読書「Bedside library」を習慣化することを勧めている。ちなみに Osler は、医学生者の必読の書として 10 冊の書名を掲げているが、看護学生をはじめ将来医療に従事する者にとっても必読の書である。日野原先生は、さらに「平静の心」を含め 21 冊を推奨している。

卒業後は大学で教育研究、そして診療に従事してきた。これを遂行するためには、論文などの文献資料の収集と読破は必須である。文献を安く、そしていかに早く入手するかが求められるが、最近 PubMed などの文献検索システムが普及し、検索は以前に比べ容易になった。しかし、原本の入手は未だに制限があり、PDF の多くは有料で、また、長年、主要専門雑誌を複数購読しているが、ここ数年の外国誌の値上がりは著しく、『Annals of Neurology』などの年間購読料は 198,765 円と高騰し、個人で購入するには最早限界にきている。知的生産の現場である大学図書館は、主に大学教員や学生の研究と教育を補助するために設置されており、アメニティーはもちろん大切であるが、それ以上にユーザーが求める文献資料が少しでも早く、安く入手できるよう雑誌、書籍をはじめ図書館資料の集積を期待するものである。



教員おすすめ図書①

◇ 『生きる力—森田正馬の 15 の提言』

帯木蓬生著 朝日新聞出版 2013 年
看護学科 教授 田中紀美子

私はよく朝日新聞の本の広告欄をみる。目を引いたのが『生きる力—森田正馬の 15 の提言』である。私は看護を学ぶ学生と共に臨床実習に臨み、多くの疾患と闘いながら懸命に生活されている患者さんを垣間見ながら、ひとの生きる強さに感心している。また学生諸君に対しても未熟ながらも懸命に実習に臨むという力強さを感じている。臨床指導者としてこのような人たちのお役に立てたらという思いと森田療法への関心が、この本との出会いであった。森田正馬は「西のフロイト、東の森田正馬」と紹介されている。森田正馬は生涯にかけて神経症の治療について追究した人で、森田療法で知られている学者である。著者 帯木蓬生は作家であり、精神科医である。現在福岡県中間市で開業され、小説家としても知られるドクターである。精神科医として臨床の現場に立ち続ける著者による待望の書として紹介されている。著者は「森田療法」を 15 の核心的な言葉から読み解き「患者さんにも一般の人々にも役立つものとして皆さんもぜひ活用してください。人生が無理なく生きられるようになること、請け合いです」と紹介している。この 15 項目の説得力は、困難な出来事に出会って苦しんでいる人への贈り物になると思う。例えば「一瞬一生」という項目で「一瞬一瞬はかけがえない時間です。日々新たに、また日々新たな時間を手にして、人は先に進みます。いかに辛い人生であろうとも、一瞬一瞬は誰にでも公平に配分され、他人には奪えません。あくまでも自分の所有物です。一瞬一瞬の輝きを大切にす先に、希望の光がさしてきます。」と…。この文言は患者さんにも一般の人々にも役立つ勇気付けの提言である。いま、国試に向けて四苦八苦している皆さん、学習困難で苦しんでいる方々、この本を読破しなくても良い、1 項目でもちよっと手に取り目を通してみてはいかがだろうか。きっと勇気がいただけると思う。「何事にも集中力がないと嘆く前に、集中力があるうとなかろうと、目の前の読書が続ければよいのです。やる気が出ないといっても、目の前にやらねばならぬ事柄はいっぱいころがっています。その物事に手を出す以外はありません。」等々。今、皆さんに役立つこと請け合いです。

 **教員おススメ図書②**

◇ 『**ママでなくてよかったよ**
小児ガンで逝った八歳
—498 日間の闘い—』

森下純子著
比良出版
2000年



看護学科
教授 宮里邦子

E・キューブラ・ロスは著書『死ぬ瞬間の子供たち』の中で、重病で入院している子どもは他の子どもに比べて心理的にはるかに成熟していることについて述べています。私たちも、臨床実習において幼い患児が、悲しみと疲れで憔悴している母親に心配かけないように気丈に振る舞ったり、同じ病棟でつらい治療で苦しんでいる仲間を優しく労わるなどの場面に遭遇して、その大人びた言動にはしばしば驚かされます。本書は、小学1年生で小児ガンが発症したシゲくんの、498日間に渡る、化学療法、放射線療法、骨髄移植による壮絶な小児ガンとの闘いを、母親である作者が回想して書いたものです。幼くして小児ガンにおかされたシゲくんの、随所にみられる母親に対する健気な思いやりの言葉が、読者の心の奥深くに沁みてきます。骨髄穿刺後、病室に帰ってきたシゲくんは、自分は痛みをこらえて我慢して骨髄穿刺を受けてきたために、パジャマは汗でびしょりとなっているにも関わらず、「こんな痛くてつらい思いはママにはしてもらいたくない。ママでなくてよかったよ。(僕でよかったよ)」ともらした言葉がタイトルになっています。小児ガンの子どもとその母親の厳しい闘病体験の理解につながる図書でもあります。

※ 先生にご推薦いただきました「比良出版」の図書は絶版で入手できなかったため、表紙写真は図書館所蔵「朝日新聞出版」のものであります。内容は同じです。

 **開館カレンダー**

2014年1月～3月

- 通常開館 9:30 - 19:00
- 延長開館 9:30 - 20:00
- 短縮開館 9:30 - 18:00
- 休館日

1月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

2月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	

3月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

今回のひとこと

四つの徳を持って

(ニーチェ)

詳しく知りたい人は・・・

『超訳ニーチェの言葉』

77頁へどうぞ♪



配架場所：開架

請求番号：134.9||N71

 **2013年**
年間貸出ベスト 20！！



2013年1月～12月の貸出ベスト20を発表します。ほとんどが専門書という結果になりました。実習で利用する本や「病気がみえる」「なぜ?どうして?」シリーズが人気です。あなたが利用した本もありますか?

順位	書名等
1	『根拠と事故防止からみた小児看護技術』(N440 A87)
2	『発達段階からみた小児看護過程+病態関連図』(N440 I73)
3	『病気がみえる 7 脳・神経』(492 I67)
4	『病気がみえる 2 循環器』(492 I67)
5	『病気がみえる 4 呼吸器』(492 I67)
6	『発達段階を考えたアセスメントにもとづく小児看護過程』(N440 Ku28)
7	『病気がみえる 1 消化器』(492 I67)
8	『ウエルネスからみた母性看護過程+病態関連図』(N340 Sa81)
9	『大腿骨頸部骨折』(494.74 Sh36)
10	『小児看護過程&関連図』(N440 Y24) 『看護師・看護学生のためのなぜ?どうして?5 消化器』(N039 I67)
12	『看護師・看護学生のためのなぜ?どうして?2 呼吸器・腎・泌尿器』(N039 I67)
13	『小児看護実習ガイド』(N440 I27)
14	DVD 『ER：緊急救命室 1』(館内貸出)
15	『整形外科術後理学療法プログラム』(494.7 Sh36) 『重症心身障害児のトータルケア』(493.937 O38) CD-ROM 『社会福祉学科卒業論文集』 『看護師国家試験ココがよくでる!重要項目』
19	『理学療法学ゴールド・マスター・テキスト 1理学療法評価学』 『看護師・看護学生のためのなぜ?どうして?薬のはなし』(493.937 O38) 『小児生理学』(493.91 Sh96) 『小児看護技術』(N440 Ko75) 『史上最強図解これならわかる!生理学』(491.3 Te76) 『永遠の0(ゼロ)』(913.6 H99)

 **図書館活動報告**

◎**図書館ウィークを開催しました!**

去る10月28日(月)～11月9日(土)、『図書館ウィーク』を開催しました。今年は、読書コメントで「読書の芋畑」が完成しました。

選書ツアーや東日本大震災報告会をはじめ、イベントにご参加いただいたみなさま、ありがとうございました。次回もたくさんのご参加お待ちしております。



 **お知らせ**

◎**図書返却のお願い**

卒業の関係上、卒業年次生の最終貸出は2月14日(金)、最終返却日は2月28日〔金〕です。

また、期日を過ぎた図書をお持ちの方はお早めにご返却ください。

在学生の方も、この機会に図書を返却して、すっきりと新しい学年を迎えましょう!

◎**日曜・祝日開館のご案内**

1月12日〔日〕～2月16日〔日〕までの日曜・祝日を開館します。貸出・返却も可能ですので、ぜひご利用下さい。

開館時間 9:30～18:00

◎**春休み期間中の利用について**

春季休業中(2月1日(土)～4月2日(水))の開館貸出についてお知らせします。

1. 開館時間 9:30～18:00

2. 春季特別貸出

1月18日(土)から特別貸出を実施します。

返却期限 4月11日(金)

※卒業年次生は特別貸出の対象になりません。

※その他の休館日などは規定の通りです。

表紙の紹介

図書館ウィークの中で開催した「好きな本の会」写真です。なお、ご紹介いただいた本は図書館にも所蔵していますので、ご覧下さい。



編集後記

新年あけましておめでとうございます。

4年生の皆さんはよいよ国家試験が迫ってきましたね。他の学年の皆さんも単位修得試験で忙しい時期ですね。図書館では試験期間中の開館延長や日祝開館などで、皆さんの学習をバックアップします。どうぞご利用下さい。



図書館の最新情報はホームページから

⇒ URL <http://lib.kyushu-ns.ac.jp>